

## 体験活動参加型・在宅取組型（幼稚園）

学校名等	大垣市立西幼稚園
実施日時	令和3年10月28日（火）・10月1日（金）～15日（金）
会場	西小学校校庭、西幼稚園、各家庭
参加人数	園児15名 保護者15名
学習課題（分野）	ミニ運動会（親子競技）・ハロウィン小物づくり（家族の大切さ）
運営者の願い	コロナウイルス感染の影響で、保護者参加の行事も少なくなった。そのような中でも、時間を短くしたり内容を工夫することで、少しでも親子で一緒に体験する機会をもてるようにしたかった。そして、子どもと触れ合うことや会話をするこの大切さや喜びを少しでも多く感じてもらいたいと願い企画をした。

### 学習の内容

#### <ミニ運動会（親子競技）の取組内容>10月28日

- ・幼稚園のミニ運動会で、親子競技「親子でおとっと」を行った。
  - ① タオルに新聞で作った果物をのせ、親子で運ぶ。（5歳はベンチ渡りを加える）
  - ② 段ボールで作った動物の口に、保護者に抱っこをしてもらって子どもが果物を入れる。
  - ③ おんぶや抱っこで戻る。
  - ④ 次の親子に交代する。
- ・同じ競技だが、年齢で少し難易度を付けた。リレー方式にし、短時間で密にならない工夫をして進化した。

#### <アンケート>

- ・親子で協力してできる内容でとても良かったです。
- ・親子で楽しめる内容でした。
- ・おんぶは重たかったけど、子どもたちは嬉しそうでした。



【親子競技】



#### <ハロウィン小物づくりの取組内容>制作期間 10月1日～10月15日

- ・ハロウィンカップとハロウィンリースの見本と基本の形の作り方を掲示し、材料の一部を配付した。
- ・家庭にある牛乳パックや、飾りになる材料（シールや折り紙など）も使用してもらい、親子で相談しながらオリジナルの制作をした。（基本の形は同じで、飾り付けは自由）
- ・幼稚園の遊戯室に展示をしてもらい、保護者は、運動会（10月28日）終了後に見学した。
- ・ハロウィンカップに役員でお菓子を入れ、園児に配布。リースと共に、降園時に持ち帰った。

#### <感想>

- ・子どもと相談しながら、一緒に作るのが楽しめました。
- ・作りながらたくさん会話ができました。かわいく出来上がり、子どもと共に嬉しい気持ちになりました。

#### 【ハロウィン小物の展示】



#### 子どもへの関心の高まり

普段できないことを通して、子どもとスキンシップをとることができました。

子どもの体の育ちや発達を知ることができました。



#### 一緒に作る楽しさの共有

親子で物を作ることを通して、子どもと考えたり話し合ったりすることを楽しみました。また、子どもとゆったり関わることのできる時間となりました。